

地域人材ネット

住民・外部企業との連携による 公共サービスのコスト・クオリティの改善

金澤 一行 (かなざわ かずゆき)

株式会社Publicus 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

東京都墨田区

略歴

2006年3月:東京大学公共政策大学院 公共管理コース修了(専門職学位)
2006年4月:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社入社(シンクタンク研究員 社会保障政策・経済政策)
2013年3月:株式会社リクルートホールディングス入社
2015年4月:社内の新規事業創出制度により、「あいあい自動車」を立ち上げ、開発責任者就任
2016年:埼玉県横瀬町からの受託事業「官民連携プラットフォーム よこらぼ」のプロジェクトリーダーとして活動
地方国立大学、自治体主催の市民セミナー等で地域課題解決のための新規事業創出に関するプログラムなどを実施
2018年 公共政策のコンサルティング会社 株式会社Publicus設立

○ 住民・外部企業との連携による 公共サービスのコスト・クオリティの改善

取組の内容

<官民連携プラットフォーム『よこらぼ』>

『よこらぼ』は、横瀬町が民間企業や個人から公共性のある提案を募集し、提案者と町とで実現するためのプラットフォームです。町は、条例制定や、公共機関・住民との連携促進などを通じ事業化を支援します。私は、本プロジェクトの企画立案・運営体制の構築・広報活動等プロジェクトマネジメント全般を行っています。開始半年で多くの提案が集まり、そのうちの何件かは既に事業化が始まっています。

2016年9月末にオープンし、大企業5件、中小企業&スタートアップ企業6件、NPO6件、学生団体2件、個人8件、計27件の応募があり、18件がプロジェクト化しました。

『よこらぼ』を通じ、数多くの企業・団体が横瀬町に集い、多様なプロジェクトを実現しています。

<あいあい自動車>

『あいあい自動車』は、外出困難な高齢者を地域内で支え合う仕組みづくりを目的とした事業です。また、移動支援に加え、地域住民の絆をより強める取り組みも行っています。本事業では地域のキーパーソンと我々プロジェクトチームが地域の移動に関する課題を明確化した上で、地域住民を巻き込み解決していくという手法を採用しています。地域住民がモチベーション高く取り組めるよう、地域内でのタスクをモジュール化する等の工夫をこらしています。

2017年3月末現在、3つの地域に導入されており、外出できない高齢者を地域で支える仕組みづくりが進んでいます。



工夫した点や苦労した点

行政、地域住民、外部企業が得意としていることはそれぞれ違います。その3者が公共性のある目標を共有し、圧倒的な当事者意識で課題に取り組めるように仕組みを作っています。

ひとことPR

行政・地域住民・外部企業の3者での連携により、行政サービスの質とコストの両面を改善できるようなプログラムの実施を支援いたします。

特に、地方部では、少子高齢化により、年々住み続けることが困難になってきています。在宅生活の維持に欠かせない外出の支援を通じ、地域の支え合いを作るお手伝いをさせていただきます。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策	○	9	安心・安全なまちづくり
○	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進	○	11	その他(地方部での高齢者の外出支援)
	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

株式会社Publicus	http://publicusjapan.com/
よこらぼ(制作受託)	https://vokolab.jp/

連絡先

メールアドレス	kanazawa[アットマーク]publicusjapan.com	その他	
---------	-----------------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。